



chair A-19 エー ナインティーン

□フレーム：アルミニウム 布：PVCメッシュ

エクステリア用ディレクターズチェア。折りたたみができるので、車に積んでどこにでも持っていける。一見華奢に見えるが、非常にタフな構造となっている。

#Designed by Go Noda

W550 D500 H821 SH480 AH660

Black / Taupe ¥45,000



table A-C エー シー

□天板：セラミック 脚：アルミニウム

セラミックのバルコニー用テーブル。傷や熱、そしてもちろん水に強い特徴から、用途は幅広い。レストランの半外などにもお勧めしたい。脚はスタイリッシュなクロスデザイン。

#Designed by Go Noda

W790 D790 H720

¥108,000



庭やバルコニーに集まって何をしよう。外の季節に触れることで、部屋の中では起きなかった、ちょっとした変化を発見して少し嬉しくなる。そんな瞬間がおとずれるといい。

chair A-18 エー エイティーン

□フレーム：アルミニウム

ブランド初のエクステリアチェア。軽さ強さはもちろん、デザイン的美しさも兼ね備えた作品。店舗用からマンションのベランダまで幅広く対応する。

#Designed by Go Noda

W610 D522 H755 SH420 AH615

Black / Taupe ¥39,000



chair A-17 エー セブentyン

□フレーム：オーク樹脂材・ステンレス 張地：PVCメッシュ

細い金属にチークを挟み込んだスタイリッシュなアイアンチェア。ダイニングチェアにはもちろん、リビングにも使用できるオールラウンド。

#Designed by Go Noda

W516 D735 H760 SH420 AH600

¥78,000

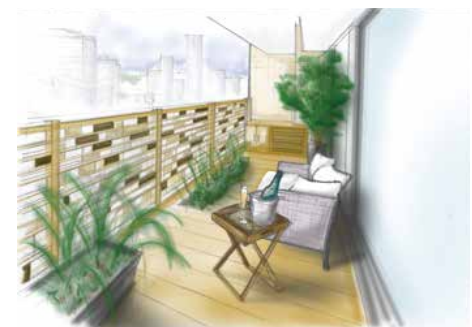




Column

日本人と縁側

内でもない外でもない空間だからこそできる生活の楽しみ方があります。日本人は昔から四季折々を通して縁側で豊かなライフスタイルを楽しんできました。今でも一戸建ての住宅ならそれができますが、マンションはどうでしょう。狭いバルコニーでは寂しくサンダルが軋がっているのがせいぜいでしょうか。コーディネートの現場で「リビングが狭い」という嘆きの声を聞きますが、その時私たちはこう答えます。「バルコニーがあるじゃないですか、ここを攻略すれば格段に生活が変わりますよ」



「春はお花見をしましょう。夏はスイカを食べたり小さなプールを出したり、秋はお月見をしたり、冬は毛布にくるまって澄んだ夜空の星をかがえたりしましょう」

マンションをご購入する方々は家具の事は考えていてもバルコニーの予算組はしていません。しかし私たちは他の予算を削いてもバルコニーに居住性を持たせた方が生活を楽しめるのではないかと考えています。都市生活者のライフスタイルを彩る最後のスペース、それがバルコニーやベランダだと確信しているからです。

都会の狭小空間に住む人々にとって、バルコニーは未だ手つかずの聖域。AREAでは春夏秋冬を楽しむバルコニーやベランダを設計デザインします。



Description

AREA original balcony

AREAの提案するバルコニーは、様々なデッキ材の中から、高い耐久性と味わいある経年変化を持ち合わせる広葉樹無垢材を用います。柵目に製材し狂いを抑え耐久性を高め、コストパフォーマンスに優れたセラランバツ材をはじめ、木肌がなめらかで、素足でも心地良いアフリミア材、高級ウッドデッキ材の代名詞ともいえるイベ材など、使用条件やご希望に合わせて選定します。

これらの材を用い、A-FIX SYSTEMで培った正確な現場採寸により、搬入可能な大きさまで工場で製作を行い、現地で組上げるシステムです。従来のウッドデッキ施工でネックとなる、屋外での大きな騒音や、ホコリを抑え、短工期で設置を行います。

床面のウッドデッキ、手摺面のフェンスのデザイン設計施工のほか、家具工場の手による室外機カバー兼収納の製作や、グリーンコーディネート、屋外ライティングデザイン（要外部電源）も承ります。

バルコニーのご相談の際は、設置場所がわかる間取り図をお持ちください。

1.隠さず隠れるパーテーションシステム。形やサイズは自由自在。子供の柵越えによる落下事故防止にも。2.見栄えの悪いエアコンの室外機もカバーテーブルでバルコニーの中心に。3.引き出し付きカウンターチェアはガーデニング用品の収納に最適。4.厳選された美しい柵目のウッドデッキ材。5.一見、ただ置いてあるようなグリーンベースだが、デッキをベースの形にくり抜き、下に落とすようにしている。転倒や暴風対策に。6.デッキを好きな形に欠き切り、中にグリーンを仕込むという独特のシステム。



ご相談のご予約は、
フリーダイヤル：0120-055-181
ウェブサイト：www.area-japan.co.jp
よりお申込みください。